

參考資料

○ 各章共通

- 「総合的実態調査」「高等学校卒業生調査」設問

問8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったとき、あなたはどのようにしますか。あてはまるものを一つ選んでください。

- 問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っているのに、活用する
- 相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない
- 相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める
- 1人で問題を解決しようとする
- 解決のための方法を知らない
- その他

問9 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったときに相談できる以下の機関のうち、高校生のときに学校から情報提供を受けたものを全て選んでください。

- 大学や専門学校等の就職支援センター
- 大学や専門学校等の学生相談窓口
- 公共職業安定所（ハローワーク）
- ジョブカフェ
- 地域若者サポートステーション（サポステ）
- 労働基準監督署
- 総合労働相談コーナー（都道府県労働局など）
- 労政事務所（労働相談情報センターなど、地域によって名称は異なる）
- 上記の機関に関する情報提供はなかった
- 上記の機関に関する情報提供の有無について覚えていない

* 回答の分布やそのほかの変数等、更なる詳細については、下記URLを参照のこと。

『第一次報告書』

http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_jittaityousa/career-report.htm

『第二次報告書』

http://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_jittaityousa/career-report_2.htm

- 「変容調査」設問

付表 「変容調査」生徒向け質問紙調査における主な調査内容・質問項目

内容	具体的な質問項目
「生活の充実度」に関する項目	<p>「学校生活は充実している」</p> <p>「学校での友人関係に満足している」</p> <p>「自分の将来が楽しみだ」</p>
「意欲・態度」に関する項目	<p>「授業を熱心に受けている」</p> <p>「家での学習に積極的に取り組んでいる」</p> <p>「学校行事に積極的に参加している」</p> <p>「授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる」</p>
「学ぶことについての意識・意味付け」に関する項目	<p>「学校でたくさんのことを学びたいと思う／これからもっとたくさんを学びたいと思う」</p> <p>「学校での勉強はふだんの生活を送る上で役に立つと思う」</p> <p>「学校での勉強は将来の仕事の可能性を広げてくれると思う」</p> <p>「学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う」</p>
「人間関係形成・社会形成能力」に関する項目	<p>「相手の気持ちを考えて話をするようにしている」</p> <p>「自分とはちがう考え方を持つ人のことも受けとめようとしている」</p> <p>「意見はわかりやすく伝えるように意識している」</p> <p>「ほかの人と一緒に何かをするときには、自分ができることは何かを考えて行動するようにしている」</p> <p>「ほかの人と一緒に何かをするときには、周りの人と力を合わせるということを意識している」</p> <p>「必要なときには、自分の意見をはっきり言うことができる」</p>
「自己理解・自己管理能力」に関する項目	<p>「自分にはよいところがあると思っている」</p> <p>「自分が何に興味や関心があるのかわかっている」</p> <p>「身の回りのことは、できるだけ自分でしている」</p> <p>「必要なときには、苦手なことにもがんばって取り組むようにしている」</p> <p>「やるべきことがわかっているときには、ほかの人から指示される前に取り組むことができる」</p> <p>「気持ちが沈んでいるときなどであっても、しなければならないことにはきちんと取り組むことができる」</p>
「課題対応能力」に関する項目	<p>「わからないことがあったときには、自分からすすんで情報を集めることができる」</p> <p>「何か問題がおきたときには、なぜそうなったかを考えるようにしている」</p> <p>「何か問題がおきたときには、どのようにしたらその問題が解決できるかを考えるようにしている」</p> <p>「何か問題がおきたときには、次に同じようなことがおきないように工夫をするようにしている」</p> <p>「何かに取り組むときには、計画を立てて取り組むようにしている」</p>

	「何かに取り組むときには、進め方や考え方が間違っていないか、ふり返って考えるようにしている」
「キャリアプランニング能力」に関する項目	「勉強をすることの意味について自分なりの考えを持っている」 「仕事をする意味について自分なりの考えを持っている」 「世の中には、様々な働き方や生き方があることを理解している」 「職業や働き方を選ぶ際に、どのように情報を調べればよいかわかっている」 「将来の夢や目標が具体的になっている」 「将来の夢や目標に向かって努力している」
「職業観・勤労観」に関する項目	「自分の能力をいかせる仕事がしたい」 「人の役に立つ仕事がしたい」 「責任を伴う仕事はできるだけ避けたい」 「努力や訓練が必要な仕事はやりたくない」

「変容調査」学校質問項目

キャリア教育の取組

* 回答の選択肢は、a から g まで共通のため、a から f までは割愛した。ただし、本報告書の分析において、選択肢の表現にある「〇年生を対象にしている」といった〇年生の学年に当たる部分については、当該分析が対象とする学年に応じて1年生や2年生である場合がある。

- a) キャリアプラン等の作成
- b) キャリア・ポートフォリオの作成・活用
- c) 上級学校の教員や社会人講師による出張授業・講演会
- d) 卒業生（大学生や若手社会人など）による講演・体験発表会・懇談会
- e) 上級学校のオープンキャンパス等への参加
- f) 職場見学・ジョブシャドウイング
- g) 就業体験（インターンシップ）
 - 1. 3年生を対象に実施している（今年度既に実施済み）
 - 2. 3年生を対象に実施している（今年度中に実施予定）
 - 3. 実施しているが、3年生対象ではない
 - 4. 実施していない

出典：『変容調査報告書』87-88 ページ

キャリア教育の取組にかかる事前指導・事後指導の内容

- * 事前指導・事後指導については、第3回学校調査において、c) 上級学校の教員や社会人講師による出張授業・講演会、f) 職場見学・ジョブシャドウイングとg) 就業体験（インターンシップ）の設問に関して尋ねられている。基本的には同じ設問内容で体験活動の内容の箇所が差し替えられているため、ここでは、本報告書の分析で用いられているg) 就業体験（インターンシップ）に関するものだけを抜粋、掲載した。

g-1) 就業体験（インターンシップ）について、「実施していない」以外の選択肢1～3を選択した場合におたずねします。就業体験（インターンシップ）に関連して、貴校ではどのようなことを実施していますか。（あてはまるものに全て○）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. マナー指導 | 2. 就業体験の内容に関する事前の調べ学習 |
| 3. 就業体験の目的を確認するための指導 | 4. 訪問・受入先に対するお礼状の作成 |
| 5. 報告書・レポートの作成 | 6. 就業体験に関連した成果発表会の実施 |
| 7. 就業体験に関する内容での個人面談・個人指導 | 8. 就業体験と教科の学習内容を結び付けた指導 |
| 9. その他の事前・事後指導 | |
| 10. 上記のようなことは特に実施していない | |

出典：『変容調査報告書』88 ページ

○ 第 1 章

付表 1-1 情報提供を受けていないか覚えていない者とそれ以外の者の「困難への対応」(図 1)

問 9 困難な問題が起こったときの相談できる学校から情報提供を受けた機関	問 8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったとき、あなたはどのようにしますか						
	問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っている	相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない	相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める	1人で問題を解決しようとする	解決の方法を知らない	その他	合計
情報提供はなかった+覚えていない	7.6% (54人)	6.0% (43人)	74.1% (528人)	7.6% (54人)	2.5% (18人)	2.2% (16人)	100.0% (713人)
上記以外	18.0% (77人)	9.3% (40人)	65.9% (282人)	4.2% (18人)	0.9% (4人)	1.6% (7人)	100.0% (428人)
合計	11.5% (131人)	7.3% (83人)	71.0% (810人)	6.3% (72人)	1.9% (22人)	2.0% (23人)	100.0% (1,141人)

$\chi^2(5) = 40.360, \quad p < .001$

付表 1-2 諸リスクへの対応についての学習状況にみる「困難への対応」(図 2)

問 11(25) 就職後の離職・失業など、将来起こりうる人生上の諸リスクへの対応についての学習	問 8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったとき、あなたはどのようにしますか						
	問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っている	相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない	相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める	1人で問題を解決しようとする	解決の方法を知らない	その他	合計
役に立った	15.1% (89人)	6.3% (37人)	70.0% (413人)	4.9% (29人)	1.5% (9人)	2.2% (13人)	100.0% (590人)
役に立たなかった	7.9% (6人)	6.6% (5人)	71.1% (54人)	7.9% (6人)	2.6% (2人)	3.9% (3人)	100.0% (76人)
取り組んでいない(指導がなかった)	7.5% (37人)	9.1% (45人)	71.8% (354人)	7.9% (39人)	2.2% (11人)	1.4% (7人)	100.0% (493人)
合計	11.4% (132人)	7.5% (87人)	70.8% (821人)	6.4% (74人)	1.9% (22人)	2.0% (23人)	100.0% (1,159人)

$\chi^2(10) = 24.967, \quad p < .01$

付表 1-3 困難への対応別にみる「情報提供の有無」(図 3)

問 8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったとき、あなたはどうしますか	問 9 困難な問題が起こったときの相談できる学校から情報提供を受けた機関		
	情報提供はなかった+覚えていない	上記以外	合計
問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っているので、活用する	41.2% (54 人)	58.8% (77 人)	100.0% (131 人)
相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない	51.8% (43 人)	48.2% (40 人)	100.0% (83 人)
相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める	65.2% (528 人)	34.8% (282 人)	100.0% (810 人)
1人で問題を解決しようとする	75.0% (54 人)	25.0% (18 人)	100.0% (72 人)
解決のための方法を知らない	81.8% (18 人)	18.2% (4 人)	100.0% (22 人)
その他	69.6% (16 人)	30.4% (7 人)	100.0% (23 人)
合計	62.5% (713 人)	37.5% (428 人)	100.0% (1,141 人)

$$\chi^2(5) = 40.636, \quad p < .001$$

付表 1-3 諸リスクへの対応についての学習状況にみる「情報提供の有無」(図 4)

問 11 (25) 就職後の離職・失業など、将来起こりうる人生上の諸リスクへの対応についての学習	問 9 困難な問題が起こったときの相談できる学校から情報提供を受けた機関		
	情報提供はなかった+覚えていない	上記以外	合計
役に立った	55.3% (324 人)	44.7% (262 人)	100.0% (596 人)
役に立たなかった	73.3% (55 人)	26.7% (20 人)	100.0% (75 人)
取り組んでいない(指導がなかった)	69.8% (339 人)	30.2% (147 人)	100.0% (486 人)
合計	62.6% (718 人)	37.4% (429 人)	100.0% (1,147 人)

$$\chi^2(2) = 27.686, \quad p < .001$$

○ 第2章

付表2-1 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったときに相談できる以下の機関のうち、高校生のときに学校から情報提供を受けたもの（複数回答）（図1）

問8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こった時、あなたはどうしますか	問9 学校から情報提供を受けたもの										合計
	大学や専門学校等の就職支援センター	大学や専門学校等の学生相談窓口	公共職業安定所（ハローワーク）	ジョブカフェ	地域若者サポートステーション（サポステ）	労働基準監督署	総合労働相談コーナー（都道府県労働局など）	労政事務所（労働相談情報センターなど、地域によって名称は異なる）	上記の機関に関する情報提供はなかった	上記の機関に関する情報提供の有無について覚えていない	
その他（回答者=23）	8.7	8.7	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	21.7	47.8	23
解決のための方法を知らない（回答者=22）	4.5	9.1	13.6	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	40.9	40.9	22
1人で問題を解決しようとする（回答者数=72）	6.9	8.3	13.9	6.9	0.0	0.0	1.4	0.0	27.8	47.2	72
相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める（回答者数=810）	9.9	13.6	20.2	4.3	0.9	1.6	1.9	0.7	16.2	49.0	810
相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない（回答者数=83）	13.3	19.3	34.9	4.8	2.4	2.4	3.6	2.4	14.5	37.3	83
問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っているため、活用する（回答者数=131）	28.2	35.9	20.6	2.3	0.0	3.8	1.5	1.5	11.5	29.8	131
合計	136 11.9%	183 16.0%	236 20.7%	47 4.1%	10 .9%	21 1.8%	21 1.8%	10 .9%	192 16.8%	521 45.7%	1,141 100.0%

付表2-2 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こったとき、あなたはどうしますかへの回答（図2）

		問8 学校や職場などで学んだり働いたりすることが困難な問題が起こった時、あなたはどうしますか						合計
		問題を解決するための相談や支援に関する公的な機関を知っているため、活用する	相談や支援に関する公的な機関の存在は知っているが、活用の仕方がわからない	相談や支援に関する公的な機関は知らないが、家族や友人などに相談や支援を求める	1人で問題を解決しようとする	解決のための方法を知らない	その他	
「公共職業安定所（ハローワーク）」 学校から情報提供を	受けていない (回答者数=905)	11.5	6.0	71.4	6.9	2.1	2.2	905
	受けた (回答者数=236)	11.4	12.3	69.5	4.2	1.3	1.3	236
「大学や専門学校等の学生相談窓口」 学校から情報提供を	受けていない (回答者数=958)	8.8	7.0	73.1	6.9	2.1	2.2	958
	受けた (回答者数=183)	25.7	8.7	60.1	3.3	1.1	1.1	183
「大学や専門学校等の就職支援センター」 学校から情報提供を	受けていない (回答者数=1,005)	9.4	7.2	72.6	6.7	2.1	2.1	1,005
	受けた (回答者数=136)	27.2	8.1	58.8	3.7	0.7	1.5	136

付表 2 - 3

関連が見られた 7 項目

①自分の個性や適性（向き・不向き）を考える学習		問13 指導してほしかったこと_自分の個性や適性（向き・不向き）を考える学習		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	158	209	367
	期待度数	144.4	222.6	367.0
	%	43.1%	56.9%	100.0%
	調整済み残差	1.8	-1.8	
少しは役に立った	度数	190	317	507
	期待度数	199.5	307.5	507.0
	%	37.5%	62.5%	100.0%
	調整済み残差	-1.2	1.2	
役に立たなかった	度数	32	96	128
	期待度数	50.4	77.6	128.0
	%	25.0%	75.0%	100.0%
	調整済み残差	-3.5	3.5	
取り組んでいない（指導がなかった）	度数	73	76	149
	期待度数	58.6	90.4	149.0
	%	49.0%	51.0%	100.0%
	調整済み残差	2.6	-2.6	
合計	度数	453	698	1151
	期待度数	453.0	698.0	1151.0
	%	39.4%	60.6%	100.0%

$\chi^2(3)=19.703, p < .01$

②社会人・職業人としての常識やマナーについての学習		問13 指導してほしかったこと_社会人・職業人としての常識やマナー		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	205	315	520
	期待度数	208.0	312.0	520.0
	%	39.4%	60.6%	100.0%
	調整済み残差	-.4	.4	
少しは役に立った	度数	137	253	390
	期待度数	156.0	234.0	390.0
	%	35.1%	64.9%	100.0%
	調整済み残差	-2.4	2.4	
役に立たなかった	度数	18	22	40
	期待度数	16.0	24.0	40.0
	%	45.0%	55.0%	100.0%
	調整済み残差	.7	-.7	
取り組んでいない（指導がなかった）	度数	100	100	200
	期待度数	80.0	120.0	200.0
	%	50.0%	50.0%	100.0%
	調整済み残差	3.2	-3.2	
合計	度数	460	690	1150
	期待度数	460.0	690.0	1150.0
	%	40.0%	60.0%	100.0%

$\chi^2(3)=12.679, p < .01$

③進学にかかる費用や奨学金についての情報		問13 指導してほしかったこと_進学にかかる費用や奨学金制度		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	86	354	440
	期待度数	73.1	366.9	440.0
	%	19.5%	80.5%	100.0%
	調整済み残差	2.1	-2.1	
少しは役に立った	度数	67	330	397
	期待度数	66.0	331.0	397.0
	%	16.9%	83.1%	100.0%
	調整済み残差	.2	-.2	
役に立たなかった	度数	21	106	127
	期待度数	21.1	105.9	127.0
	%	16.5%	83.5%	100.0%
	調整済み残差	.0	.0	
取り組んでいない（指導がなかった）	度数	17	168	185
	期待度数	30.8	154.2	185.0
	%	9.2%	90.8%	100.0%
	調整済み残差	-3.0	3.0	
合計	度数	191	958	1149
	期待度数	191.0	958.0	1149.0
	%	16.6%	83.4%	100.0%

$\chi^2(3)=10.107, p < .05$

④社会全体のグローバル化（国際化）の動向についての学習		問13 指導してほしかったこと_社会全体のグローバル化（国際化）の動向		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	34	164	198
	期待度数	23.2	174.8	198.0
	%	17.2%	82.8%	100.0%
	調整済み残差	2.6	-2.6	
少しは役に立った	度数	39	435	474
	期待度数	55.6	418.4	474.0
	%	8.2%	91.8%	100.0%
	調整済み残差	-3.1	3.1	
役に立たなかった	度数	9	125	134
	期待度数	15.7	118.3	134.0
	%	6.7%	93.3%	100.0%
	調整済み残差	-1.9	1.9	
取り組んでいない（指導がなかった）	度数	53	292	345
	期待度数	40.5	304.5	345.0
	%	15.4%	84.6%	100.0%
	調整済み残差	2.5	-2.5	
合計	度数	135	1016	1151
	期待度数	135.0	1016.0	1151.0
	%	11.7%	88.3%	100.0%

$\chi^2(3)=18.928, p < .01$

⑤就職後の離職・失業など、将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応についての学習		問13 指導してほしかったこと_就職後の離職・失業など、将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	51	132	183
	期待度数	47.9	135.1	183.0
	%	27.9%	72.1%	100.0%
	調整済み残差	.6	-.6	
少しは役に立った	度数	85	317	402
	期待度数	105.1	296.9	402.0
	%	21.1%	78.9%	100.0%
	調整済み残差	-2.8	2.8	
役に立たなかった	度数	14	61	75
	期待度数	19.6	55.4	75.0
	%	18.7%	81.3%	100.0%
	調整済み残差	-1.5	1.5	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	151	340	491
	期待度数	128.4	362.6	491.0
	%	30.8%	69.2%	100.0%
	調整済み残差	3.1	-3.1	
合計	度数	301	850	1151
	期待度数	301.0	850.0	1151.0
	%	26.2%	73.8%	100.0%

$\chi^2(3)=13.059, p < .01$

⑥転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組みについての学習		問13 指導してほしかったこと_転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組み		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	14	86	100
	期待度数	16.8	83.2	100.0
	%	14.0%	86.0%	100.0%
	調整済み残差	-.8	.8	
少しは役に立った	度数	44	270	314
	期待度数	52.7	261.3	314.0
	%	14.0%	86.0%	100.0%
	調整済み残差	-1.5	1.5	
役に立たなかった	度数	10	93	103
	期待度数	17.3	85.7	103.0
	%	9.7%	90.3%	100.0%
	調整済み残差	-2.0	2.0	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	125	509	634
	期待度数	106.3	527.7	634.0
	%	19.7%	80.3%	100.0%
	調整済み残差	3.0	-3.0	
合計	度数	193	958	1151
	期待度数	193.0	958.0	1151.0
	%	16.8%	83.2%	100.0%

$\chi^2(3)=9.883, p < .05$

⑦男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会(男女共同参画社会)の重要性についての学習		問13 指導してほしかったこと_男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会(男女共同参画社会)の		合計
		選択	非選択	
役に立った	度数	28	177	205
	期待度数	14.2	190.8	205.0
	%	13.7%	86.3%	100.0%
	調整済み残差	4.2	-4.2	
少しは役に立った	度数	26	449	475
	期待度数	33.0	442.0	475.0
	%	5.5%	94.5%	100.0%
	調整済み残差	-1.7	1.7	
役に立たなかった	度数	5	96	101
	期待度数	7.0	94.0	101.0
	%	5.0%	95.0%	100.0%
	調整済み残差	-.8	.8	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	21	349	370
	期待度数	25.7	344.3	370.0
	%	5.7%	94.3%	100.0%
	調整済み残差	-1.2	1.2	
合計	度数	80	1071	1151
	期待度数	80.0	1071.0	1151.0
	%	7.0%	93.0%	100.0%

$\chi^2(3)=17.419, p < .01$

関連が見られなかった6項目

⑧学ぶことや働くことの意義についての学習		問13 指導してほしかったこと_学ぶことや働くことの意義や目的		
		選択	非選択	合計
役に立った	度数	85	252	337
	期待度数	71.5	265.5	337.0
	%	25.2%	74.8%	100.0%
	調整済み残差	2.1	-2.1	
少しは役に立った	度数	122	474	596
	期待度数	126.5	469.5	596.0
	%	20.5%	79.5%	100.0%
	調整済み残差	-6	.6	
役に立たなかった	度数	15	80	95
	期待度数	20.2	74.8	95.0
	%	15.8%	84.2%	100.0%
	調整済み残差	-1.4	1.4	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	22	100	122
	期待度数	25.9	96.1	122.0
	%	18.0%	82.0%	100.0%
	調整済み残差	-9	.9	
合計	度数	244	906	1150
	期待度数	244.0	906.0	1150.0
	%	21.2%	78.8%	100.0%

$\chi^2(3)=5.848, p > .1$

⑨卒業後の進路(進学や就職)に関する情報の入手方法とその利用の仕方		問13 指導してほしかったこと_卒業後の進路(進学や就職)に関する情報の入手方法とその利用の仕方		
		選択	非選択	合計
役に立った	度数	126	454	580
	期待度数	125.6	454.4	580.0
	%	21.7%	78.3%	100.0%
	調整済み残差	.1	-.1	
少しは役に立った	度数	102	359	461
	期待度数	99.8	361.2	461.0
	%	22.1%	77.9%	100.0%
	調整済み残差	.3	-.3	
役に立たなかった	度数	10	46	56
	期待度数	12.1	43.9	56.0
	%	17.9%	82.1%	100.0%
	調整済み残差	-.7	.7	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	11	42	53
	期待度数	11.5	41.5	53.0
	%	20.8%	79.2%	100.0%
	調整済み残差	-.2	.2	
合計	度数	249	901	1150
	期待度数	249.0	901.0	1150.0
	%	21.7%	78.3%	100.0%

$\chi^2(3)=0.563, p > .1$

⑩将来の職業選択や役割などの生き方や人生設計		問13 指導してほしかったこと_将来の職業選択や役割などの生き方や人生設計		
		選択	非選択	合計
役に立った	度数	92	273	365
	期待度数	88.8	276.2	365.0
	%	25.2%	74.8%	100.0%
	調整済み残差	.5	-.5	
少しは役に立った	度数	126	437	563
	期待度数	137.0	426.0	563.0
	%	22.4%	77.6%	100.0%
	調整済み残差	-1.5	1.5	
役に立たなかった	度数	27	76	103
	期待度数	25.1	77.9	103.0
	%	26.2%	73.8%	100.0%
	調整済み残差	.5	-.5	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	35	85	120
	期待度数	29.2	90.8	120.0
	%	29.2%	70.8%	100.0%
	調整済み残差	1.3	-1.3	
合計	度数	280	871	1151
	期待度数	280.0	871.0	1151.0
	%	24.3%	75.7%	100.0%

$\chi^2(3)=3.038, p > .1$

⑪上級学校(大学、短期大学、専門学校等)や企業への合格・採用の可能性		問13 指導してほしかったこと_上級学校(大学、短期大学、専門学校等)や企業への合格・採用の可能性		
		選択	非選択	合計
役に立った	度数	61	321	382
	期待度数	56.4	325.6	382.0
	%	16.0%	84.0%	100.0%
	調整済み残差	.8	-.8	
少しは役に立った	度数	60	380	440
	期待度数	65.0	375.0	440.0
	%	13.6%	86.4%	100.0%
	調整済み残差	-.9	.9	
役に立たなかった	度数	19	90	109
	期待度数	16.1	92.9	109.0
	%	17.4%	82.6%	100.0%
	調整済み残差	.8	-.8	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	30	190	220
	期待度数	32.5	187.5	220.0
	%	13.6%	86.4%	100.0%
	調整済み残差	-.5	.5	
合計	度数	170	981	1151
	期待度数	170.0	981.0	1151.0
	%	14.8%	85.2%	100.0%

$\chi^2(3)=1.723, p > .1$

⑫労働に関する法律や制度の仕組みについての学習	問13 指導してほしかったこと_労働に関する法制や制度の仕組み		合計	
	選択	非選択		
役に立った	度数	32	149	181
	期待度数	26.1	154.9	181.0
	%	17.7%	82.3%	100.0%
	調整済み残差	1.4	-1.4	
少しは役に立った	度数	77	433	510
	期待度数	73.6	436.4	510.0
	%	15.1%	84.9%	100.0%
	調整済み残差	.6	-.6	
役に立たなかった	度数	11	110	121
	期待度数	17.5	103.5	121.0
	%	9.1%	90.9%	100.0%
	調整済み残差	-1.8	1.8	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	46	292	338
	期待度数	48.8	289.2	338.0
	%	13.6%	86.4%	100.0%
	調整済み残差	-.5	.5	
合計	度数	166	984	1150
	期待度数	166.0	984.0	1150.0
	%	14.4%	85.6%	100.0%

$\chi^2(3)=4.709, p > .1$

⑬近年の若者の雇用・就職・就業の動向についての学習	問13 指導してほしかったこと_近年の若者の雇用・就職・就業の動向		合計	
	選択	非選択		
役に立った	度数	54	239	293
	期待度数	54.3	238.7	293.0
	%	18.4%	81.6%	100.0%
	調整済み残差	.0	.0	
少しは役に立った	度数	98	423	521
	期待度数	96.5	424.5	521.0
	%	18.8%	81.2%	100.0%
	調整済み残差	.2	-.2	
役に立たなかった	度数	9	81	90
	期待度数	16.7	73.3	90.0
	%	10.0%	90.0%	100.0%
	調整済み残差	-2.2	2.2	
取り組んでいない(指導がなかった)	度数	52	194	246
	期待度数	45.6	200.4	246.0
	%	21.1%	78.9%	100.0%
	調整済み残差	1.2	-1.2	
合計	度数	213	937	1150
	期待度数	213.0	937.0	1150.0
	%	18.5%	81.5%	100.0%

$\chi^2(3)=5.477, p > .1$

○ 第3章

付表3-1 職業生活上の困難を乗り越えるための知識を学んだ割合（高等学校時代の学科別）（図1）

	普通科	職業に関する 専門学科	総合学科	検定結果
近年の若者の雇用・就職・就業の 動向についての学習	70.7%	87.9%	86.9%	***
就職後の離職・転職など、 将来起こり得る人生上の諸リスクへの 対応についての学習	47.1%	70.6%	62.6%	***
転職希望者や再就職希望者などへの 就職支援の仕組みについての学習	34.5%	58.3%	50.5%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表3-2 職業生活上の困難を乗り越えるための知識を学んだ割合（高等学校時代の学科別・卒業1年目の状況別）（図2）

		普通科	職業に関する 専門学科	総合学科	検定結果
在学中・ 進学準備 中	近年の若者の雇用・就職・就業の 動向についての学習	69.8%	82.6%	86.1%	***
	就職後の離職・転職など、 将来起こり得る人生上の諸リスクへの 対応についての学習	46.0%	66.9%	56.9%	***
	転職希望者や再就職希望者などへの 就職支援の仕組みについての学習	32.7%	50.6%	45.8%	***
就業中・ 求職中	近年の若者の雇用・就職・就業の 動向についての学習	77.8%	91.7%	91.3%	
	就職後の離職・転職など、 将来起こり得る人生上の諸リスクへの 対応についての学習	66.7%	72.8%	73.9%	
	転職希望者や再就職希望者などへの 就職支援の仕組みについての学習	66.7%	63.4%	65.2%	

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表 3-3 職業生活に関する各相談機関の情報提供を受けた割合（高等学校時代の学科別）（図 3）

	普通科	職業に関する 専門学科	総合学科	検定結果
◆公共職業安定所 (ハローワーク)	15.7%	26.3%	25.8%	***
★ジョブカフェ	2.2%	6.7%	5.2%	**
★地方若者サポート ステーション (サポステ)	0.5%	1.6%	0.0%	
★労働基準監督署	0.7%	3.2%	2.1%	**
★総合労働相談コーナー (都道府県労働局など)	1.2%	3.2%	0.0%	*
★労政事務所	0.0%	2.3%	0.0%	***
上記の6つの相談機関を いずれも選択していない	82.8%	67.5%	72.2%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表 3-4 職業生活に関する各相談機関の情報提供を受けた割合（高等学校時代の学科別・卒業1年目の状況別）（図 4）

	普通科	職業に関する 専門学科	総合学科	検定結果
◆公共職業安定所 (ハローワーク)	14.6%	21.2%	21.1%	
★(公共職業安定所以外の 就労に関する相談機関) を1つ以上選択	3.5%	11.2%	5.6%	***
◆公共職業安定所 (ハローワーク)	38.5%	29.2%	45.5%	
★(公共職業安定所以外の 就労に関する相談機関) を1つ以上選択	7.7%	17.1%	13.6%	

付表3-5 働くことが困難な問題が起こったときの対応（就業中・求職中の対象者に限定）（図5）

	就業中・求職中		
	普通科	職業に関する 専門学科	総合学科
問題を解決するための相談や支援に関する 公的な機関を知っているので、活用する	7.7%	11.2%	0.0%
相談や支援に関する公的な機関の存在は 知っているが、活用の仕方がわからない	3.8%	6.2%	8.7%
相談や支援に関する公的な機関は知らないが、 家族や友人などに相談や支援を求める	73.1%	71.9%	87.0%
1人で問題を解決しようとする	0.0%	5.8%	4.3%
解決の方法を知らない	7.7%	1.7%	0.0%
その他	7.7%	3.3%	0.0%
			※有意確率 p=0.267

※リスクや再転職に関する情報は、普通科や、在学者になされていない傾向にある。相談機関も、普通科や在学者が知らない傾向にある。困ったときに公的機関を活用しようとする卒業生は、程度の差はあれどの学科出身者でもごく少数となっている。

→ 実際に相談活動につながるようなリスクや再転職、相談機関の情報の仕方を検討することが課題

付表3-6 働くことが困難な問題が起こったときに相談機関を活用する割合（各相談機関の情報提供の有無別、就業中・求職中の対象者に限定）（図6）

		情報提供を受けた	情報提供を受けなかった	検定結果
就業中・ 求職中	◆公共職業安定所 (ハローワーク)	10.1%	10.2%	p=0.992
	★(公共職業安定所以外の 就労に関する相談機関) を1つ以上選択	13.0%	9.6%	p=0.476

○ 第4章

付表4-1 学級担任の指導状況と保護者の指導へのニーズ（図1）

		教師：よく指導 している	保護者：重点を おいて指導して ほしいと思う	保護者 -教師
人間関係形成・社 会形成能力	様々な立場や考えの相手に対して、 その意見を聴き理解しようとする事	54.7%	62.8%	8.1%
	相手が理解しやすいように、 自分の考えや気持ちを整理して伝えること	44.1%	70.2%	26.1%
	自分の果たすべき役割や分担を考え、 周囲の人と力を合わせて行動しようとする事	67.9%	70.2%	2.3%
自己理解・自己管 理能力	自分の興味や関心、長所や短所などについて把握し、 自分らしさを発揮すること	32.6%	52.0%	19.4%
	喜怒哀楽の感情に流されず、 自分の行動を適切に律して取り組もうとする事	36.9%	36.1%	-0.8%
	不得意なことや苦手なことでも、 自分の成長のために進んで取り組もうとする事	55.5%	51.6%	-3.9%
課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、 必要な情報を取捨選択すること	32.3%	57.7%	25.4%
	起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、 どう解決するのかを工夫すること	27.6%	61.1%	33.5%
	活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、 評価や改善を加えて実行したりすること	17.8%	47.4%	29.6%
キャリアプランニ ング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、 学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	31.6%	50.2%	18.6%
	自分の将来について具体的な目標をたて、 現実を考えながらその実現のための方法を考えること	13.0%	38.9%	25.9%
	自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、 その方法を工夫・改善したりすること	10.7%	41.3%	30.6%

付表4-2 「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の指導状況と「指導の内容・方法をどのようにしたらよいかわからない」との関連（図3）

※%は「よく指導している」と回答した担任の割合		指導の内容・方法を どのようにしたらよいかわからない		
		選択	非選択	検定結果
課題対応能 力	調べたいことがある時、 自ら進んで資料や情報を集め、 必要な情報を取捨選択すること	26.2%	35.0%	**
	起きた問題の原因、 解決すべき課題はどこにあり、 どう解決するのかを工夫すること	21.2%	30.3%	***
	活動や学習を進める際、 適切な計画を立てて進めたり、 評価や改善を加えて実行したりすること	12.1%	20.3%	***
キャリアプ ランニング 能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、 学校での学習と自分の将来を つなげて考えること	21.8%	35.6%	***
	自分の将来について具体的な目標をたて、 現実を考えながらその実現のための 方法を考えること	10.0%	14.4%	*
	自分の将来の目標の実現に向かって 具体的に行動したり、 その方法を工夫・改善したりすること	8.7%	11.5%	

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表4-3 「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の指導状況とキャリア教育の授業実践に関する校内研修への参加との関連（図4）

※%は「よく指導している」と回答した担任の割合		キャリア教育の授業実践に関する研修（校内・今年度）		
		参加（参加予定）	不参加	検定結果
課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、必要な情報を取捨選択すること	<u>38.8%</u>	31.4%	*
	起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、どう解決するのかを工夫すること	<u>33.1%</u>	26.8%	*
	活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、評価や改善を加えて実行したりすること	<u>26.1%</u>	16.3%	***
キャリアプランニング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	<u>42.9%</u>	30.1%	***
	自分の将来について具体的な目標をたて、現実を考えながらその実現のための方法を考えること	16.7%	12.5%	
	自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりすること	<u>16.0%</u>	9.9%	**

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表4-4 「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の指導状況とほかの小学校のキャリア教育に関する授業研究会への参加との関連（図5）

※%は「よく指導している」と回答した担任の割合		他の小学校のキャリア教育に関する授業研究会（最近5年間）		
		参加	不参加	検定結果
課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、必要な情報を取捨選択すること	<u>45.8%</u>	30.2%	***
	起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、どう解決するのかを工夫すること	<u>34.4%</u>	26.6%	*
	活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、評価や改善を加えて実行したりすること	<u>27.3%</u>	16.4%	***
キャリアプランニング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	<u>43.6%</u>	29.8%	***
	自分の将来について具体的な目標をたて、現実を考えながらその実現のための方法を考えること	<u>20.7%</u>	11.9%	***
	自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりすること	<u>18.9%</u>	9.3%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表4-5 「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の指導状況と「学級のキャリア教育について困ったり悩んだりしていること」の関連

			問6 学級のキャリア教育に関して困ったり悩んだりしていること										
			キャリア教育の全体計画がない		キャリア教育に関する学年や学級の計画がない		キャリア教育を実施する十分な時間が確保できない		キャリア教育に関する指導の内容・方法をどのようにしたらよいかわからない		キャリア教育の適切な教材が得られない		
			選択	非選択	選択	非選択	選択	非選択	選択	非選択	選択	非選択	
重点を置いてキャリア教育を行っていること	課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、必要な情報を取捨選択すること	「よく指導している」の割合	31.7%	32.6%	31.8%	32.6%	32.1%	32.7%	26.2%	35.0%	32.8%	32.3%
		ポイント差(選択-非選択)		-0.9		-0.8		-0.6		-8.8 **		0.5	
		起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、どう解決するのかを工夫すること	「よく指導している」の割合	24.0%	28.7%	22.3%	29.0%	25.2%	29.4%	21.2%	30.3%	26.2%	28.2%
		ポイント差(選択-非選択)		-4.7		-6.7 *		-4.2		-9.1 ***		-2.0	
		活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、評価や改善を加えて実行したりすること	「よく指導している」の割合	15.7%	18.5%	17.9%	17.9%	14.9%	20.0%	12.1%	20.3%	16.0%	18.6%
	ポイント差(選択-非選択)		-2.8		0.0		-5.1 **		-8.2 ***		-2.6		
	キャリアプランニング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	「よく指導している」の割合	26.0%	33.2%	25.2%	33.2%	29.0%	33.5%	21.8%	35.6%	31.3%	31.8%
		ポイント差(選択-非選択)		-7.2 *		-8.0 **		-4.5		-13.8 ***		-0.5	
		自分の将来について具体的な目標をたて、現実を考えながらその実現のための方法を考えること	「よく指導している」の割合	10.9%	13.7%	10.7%	13.7%	11.0%	14.5%	10.0%	14.4%	12.1%	13.5%
		ポイント差(選択-非選択)		-2.8		-3.0		-3.5 *		-4.4 *		-1.4	
自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりすること		「よく指導している」の割合	9.1%	11.1%	8.2%	11.3%	9.3%	11.6%	8.7%	11.5%	10.2%	10.8%	
ポイント差(選択-非選択)		-2.0		-3.1		-2.3		-2.8		-0.6			

			問6 学級のキャリア教育に関して困ったり悩んだりしていること								
			キャリア・カウンセリングの内容・方法がわからない		キャリア教育を推進する予算が確保されない		キャリア教育に関する研修の機会が得られない		キャリア教育の計画・実施についての評価の仕方がわからない		
			選択	非選択	選択	非選択	選択	非選択	選択	非選択	
重点を置いてキャリア教育を行っていること	課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、必要な情報を取捨選択すること	「よく指導している」の割合	34.3%	31.3%	36.4%	31.7%	28.7%	33.3%	27.3%	35.0%
		ポイント差(選択-非選択)		3.0		4.7		-4.6		-7.7 **	
		起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、どう解決するのかを工夫すること	「よく指導している」の割合	25.4%	29.1%	35.2%	26.3%	27.1%	27.8%	26.4%	28.4%
		ポイント差(選択-非選択)		-3.7		8.9 **		-0.7		-2.0	
		活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、評価や改善を加えて実行したりすること	「よく指導している」の割合	16.4%	18.9%	22.6%	17.1%	16.8%	18.2%	13.0%	20.4%
	ポイント差(選択-非選択)		-2.5		5.5 *		-1.4		-7.4 ***		
	キャリアプランニング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	「よく指導している」の割合	29.9%	32.7%	43.7%	29.4%	26.5%	32.8%	29.1%	32.9%
		ポイント差(選択-非選択)		-2.8		14.3 ***		-6.3 *		-3.8	
		自分の将来について具体的な目標をたて、現実を考えながらその実現のための方法を考えること	「よく指導している」の割合	12.0%	13.8%	16.9%	12.4%	9.7%	13.9%	12.6%	13.4%
		ポイント差(選択-非選択)		-1.8		4.5		-4.2 *		-0.8	
自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりすること		「よく指導している」の割合	9.0%	11.7%	14.6%	10.0%	8.4%	11.2%	9.4%	11.3%	
ポイント差(選択-非選択)		-2.7		4.6 *		-2.8		-1.9			

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表4-6 「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の指導状況と「今年度参加した（参加予定がある）校内研修会」「学校外における研修等への参加状況」との関連

			問1(3) 今年度参加した（参加予定がある）校内研修会				問1(4) 学校外の研修等への参加状況 (平成20年度から5年間)							
			キャリア教育の概要や推進方策全般に関する研修		キャリア教育の授業実践に関する研修		他の小学校のキャリア教育に関する授業研究会		幼稚園・保育所の公開授業（キャリア教育にかかわらず）		中学校の公開授業（キャリア教育にかかわらず）		教育相談、キャリアカウンセリングの研修会	
			（参加予定）	不参加	（参加予定）	不参加	参加	不参加	参加	不参加	参加	不参加	参加	不参加
重点を置いてキャリア指導教育を行うこと	課題対応能力	調べたいことがある時、自ら進んで資料や情報を集め、必要な情報を取捨選択すること	33.6%	32.2%	38.8%	31.4%	45.8%	30.2%	35.2%	31.9%	36.6%	29.4%	36.1%	30.9%
		ポイント差 (参加-不参加)	1.4		7.4 *		15.6 ***		3.3		7.2 **		5.2 *	
		起きた問題の原因、解決すべき課題はどこにあり、どう解決するのかを工夫すること	31.4%	26.7%	33.1%	26.8%	34.4%	26.6%	35.2%	26.5%	31.8%	24.8%	35.7%	24.5%
		ポイント差 (参加-不参加)	4.7		6.3 *		7.8 *		8.7 *		7.0 **		11.2 ***	
		活動や学習を進める際、適切な計画を立てて進めたり、評価や改善を加えて実行したりすること	21.5%	16.8%	26.1%	16.3%	27.3%	16.4%	21.5%	17.3%	19.8%	16.5%	20.6%	16.8%
		ポイント差 (参加-不参加)	4.7 *		9.8 ***		10.9 ***		4.2		3.3		3.8	
	キャリアプランニング能力	学ぶことや働くことの意義について理解し、学校での学習と自分の将来をつなげて考えること	42.9%	29.0%	42.9%	30.1%	43.6%	29.8%	33.9%	31.3%	33.9%	30.2%	34.9%	30.4%
		ポイント差 (参加-不参加)	13.9 ***		12.8 ***		13.8 ***		2.6		3.7		4.5	
		自分の将来について具体的な目標をたて、現実を考えながらその実現のための方法を考えること	16.4%	12.3%	16.7%	12.5%	20.7%	11.9%	12.0%	13.3%	13.3%	12.9%	14.1%	12.7%
		ポイント差 (参加-不参加)	4.1 *		4.2		8.8 ***		-1.3		0.4		1.4	
		自分の将来の目標の実現に向かって具体的に行動したり、その方法を工夫・改善したりすること	12.2%	10.4%	16.0%	9.9%	18.9%	9.3%	10.7%	10.6%	12.0%	9.7%	13.5%	9.5%
		ポイント差 (参加-不参加)	1.8		6.1 **		9.6 ***		0.1		2.3		4.0 *	

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

○ 第5章

付表5-1 「卒業生の体験発表会」を希望する卒業生が「将来の生き方や進路について考えるために指導してほしいこと」

	卒業生の 体験発表 会	それ以外	差	
自分の個性や適性（向き・不向き）を考える学習	39.8%	34.4%	5.4%	
高等学校など上級学校の教育内容や特色	<u>45.4%</u>	29.0%	16.4%	***
産業や職業の種類や内容	29.8%	21.9%	7.9%	**
学ぶことや働くことの意義や目的	27.7%	17.9%	9.8%	***
卒業後の進路（進学や就職）選択の考え方や方法	<u>44.9%</u>	34.5%	10.4%	***
卒業後の進路（進学者や就職）に関する情報の入手方法とその利用の仕方	28.5%	20.8%	7.7%	**
卒業後の進路（進学や就職）についての相談の方法や内容	<u>29.3%</u>	16.8%	12.5%	***
将来の職業選択や役割などの生き方や人生設計	<u>31.1%</u>	20.9%	10.2%	***
高等学校などの上級学校や企業への合格・採用の可能性	<u>28.0%</u>	17.3%	10.7%	***
社会人・職業人としての常識やマナー	30.6%	25.4%	5.2%	
進学にかかる費用や奨学金制度	21.1%	13.4%	7.7%	***
労働に関する法制や制度の仕組み	11.9%	6.3%	5.6%	***
近年の若者の雇用・就職・就業状況の動向	20.8%	13.9%	6.9%	**
社会全体のグローバル化（国際化）の動向	15.0%	8.5%	6.5%	***
就職後の離職・失業など、将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応	26.6%	19.1%	7.5%	**
転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組み	16.1%	7.9%	8.2%	***
男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会（男女共同参画社会）の重要性	9.2%	6.0%	3.2%	*
特に指導してほしいことはない	7.9%	19.5%	11.6%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表5-2 「高等学校など上級学校への訪問や見学，体験入学，学校説明会」を希望する卒業生が「将来の生き方や進路について考えるために指導してほしかったこと」

	上級学校 訪問等	それ以外	差	
自分の個性や適性（向き・不向き）を考える学習	49.3%	31.7%	17.6%	***
高等学校など上級学校の教育内容や特色	53.4%	27.1%	26.3%	***
産業や職業の種類や内容	32.2%	21.5%	10.7%	***
学ぶことや働くことの意義や目的	28.3%	18.1%	10.2%	***
卒業後の進路（進学や就職）選択の考え方や方法	53.7%	32.2%	21.5%	***
卒業後の進路（進学者や就職）に関する情報の入手方法とその利用の仕方	36.0%	18.7%	17.3%	***
卒業後の進路（進学や就職）についての相談の方法や内容	31.6%	16.5%	15.1%	***
将来の職業選択や役割などの生き方や人生設計	28.3%	22.1%	6.2%	*
高等学校などの上級学校や企業への合格・採用の可能性	35.4%	15.4%	20.0%	***
社会人・職業人としての常識やマナー	36.9%	23.7%	13.2%	***
進学にかかる費用や奨学金制度	26.6%	12.2%	14.4%	***
労働に関する法制や制度の仕組み	11.2%	6.7%	4.5%	**
近年の若者の雇用・就職・就業状況の動向	20.1%	14.4%	5.7%	*
社会全体のグローバル化（国際化）の動向	14.2%	9.0%	5.2%	**
就職後の離職・失業など，将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応	28.0%	18.9%	9.1%	***
転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組み	11.2%	9.7%	1.5%	
男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会（男女共同参画社会）の重要性	10.3%	5.8%	4.5%	**
特に指導してほしかったことはない	3.5%	20.5%	17.0%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

付表5-3 「社会人や職業人の講演・講話」を希望する卒業生が「将来の生き方や進路について考えるために指導してほしかったこと」

	社会人の 講話	それ以外	差	
自分の個性や適性（向き・不向き）を考える学習	45.7%	33.7%	12.0%	***
高等学校など上級学校の教育内容や特色	36.7%	32.6%	4.1%	
産業や職業の種類や内容	<u>41.0%</u>	20.3%	20.7%	***
学ぶことや働くことの意義や目的	<u>37.1%</u>	16.9%	20.2%	***
卒業後の進路（進学や就職）選択の考え方や方法	46.1%	35.3%	10.8%	**
卒業後の進路（進学者や就職）に関する情報の入手方法とその利用の仕方	31.3%	21.0%	10.3%	***
卒業後の進路（進学や就職）についての相談の方法や内容	30.1%	17.9%	12.2%	***
将来の職業選択や役割などの生き方や人生設計	<u>37.9%</u>	20.5%	17.4%	***
高等学校などの上級学校や企業への合格・採用の可能性	24.6%	19.1%	5.5%	*
社会人・職業人としての常識やマナー	<u>43.8%</u>	23.1%	20.7%	***
進学にかかる費用や奨学金制度	20.7%	14.3%	6.4%	*
労働に関する法制や制度の仕組み	18.0%	5.5%	12.5%	***
近年の若者の雇用・就職・就業状況の動向	28.1%	13.0%	15.1%	***
社会全体のグローバル化（国際化）の動向	21.5%	7.8%	13.7%	***
就職後の離職・失業など、将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応	<u>35.9%</u>	17.8%	18.1%	***
転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組み	19.1%	8.1%	11.0%	***
男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会（男女共同参画社会）の重要性	13.3%	5.4%	7.9%	***
特に指導してほしかったことはない	5.5%	18.9%	13.4%	***

*** p<.001 ** p<.01 * p<.05

○ 第6章

付表6-1 インターンシップ経験の有無別に見た基礎的・汎用的能力（図3）

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
インターンシップ経験無し	平均値	17.42	19.40	19.92	17.56	18.41	17.84	18.69	18.87
	度数	3,958	3,970	3,970	3,965	3,972	3,966	3,966	3,955
	標準偏差	3.48	2.90	2.96	3.14	3.24	3.19	3.31	3.45
3年生でのみ経験あり	平均値	17.47	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	19.24
	度数	483	483	485	484	483	485	483	483
	標準偏差	3.39	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.35
合計	平均値	17.43	19.38	19.94	17.54	18.43	17.77	18.66	18.91
	度数	4,441	4,453	4,455	4,449	4,455	4,451	4,449	4,438
	標準偏差	3.47	2.91	2.95	3.15	3.25	3.19	3.32	3.44

対応のある平均値の検定

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 12.398, p < .001, N=3,962	t = 6.004, p < .001, N=483
自己理解・自己管理能力	t = 18.281, p < .001, N=3,959	t = 8.104, p < .001, N=482
課題対応能力	t = 17.166, p < .001, N=3,954	t = 8.311, p < .001, N=483
キャリアプランニング能力	t = 28.458, p < .001, N=3,935	t = 11.472, p < .001, N=481

付表6-2 マナー指導（礼儀作法や挨拶の方法の指導等）の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移（図5）

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.60	20.21	17.34	18.46	17.57	18.62	17.99	19.71
	度数	190	191	191	190	191	191	190	191
	標準偏差	2.66	2.95	3.04	3.42	2.91	3.46	3.13	3.28
実施している	平均値	19.05	19.95	17.39	18.71	16.91	18.27	17.13	18.92
	度数	293	294	293	293	294	292	293	292
	標準偏差	3.05	2.93	3.23	3.19	3.30	3.44	3.51	3.37
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定（Nが異なる場合は、Nが小さい方と自由度が一致する）

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 3.005, p < .05	t = 5.264, p < .001
自己理解・自己管理能力	t = 4.259, p < .001	t = 7.062, p < .001
課題対応能力	t = 4.324, p < .001	t = 7.238, p < .001
キャリアプランニング能力	t = 7.335, p < .001	t = 8.811, p < .001

付表 6-3 就業体験の目的を確認するための指導の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移（図 6）

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.40	20.35	17.54	18.53	17.03	18.54	17.85	19.81
	度数	154	155	155	155	155	155	155	155
	標準偏差	2.84	2.81	3.00	3.32	2.93	3.41	3.12	3.29
実施している	平均値	19.21	19.92	17.29	18.65	17.23	18.34	17.30	18.97
	度数	329	330	329	328	330	328	328	328
	標準偏差	2.95	2.99	3.22	3.27	3.27	3.47	3.50	3.36
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定（Nが異なる場合は、Nが小さい方と自由度が一致する）

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 4.094, p < .001	t = 4.472, p < .001
自己理解・自己管理能力	t = 3.941, p < .001	t = 7.100, p < .001
課題対応能力	t = 5.933, p < .001	t = 6.042, p < .001
キャリアプランニング能力	t = 7.557, p < .001	t = 8.785, p < .001

付表 6-4 職場体験の内容に関する事前の調べ学習の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.55	20.27	17.35	18.58	17.25	18.47	17.94	19.58
	度数	260	262	262	261	262	260	260	262
	標準偏差	2.71	2.82	3.01	3.30	2.91	3.44	3.11	3.22
実施している	平均値	18.94	19.80	17.39	18.65	17.07	18.33	16.92	18.83
	度数	223	223	222	222	223	223	223	221
	標準偏差	3.10	3.05	3.32	3.28	3.44	3.46	3.62	3.47
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定（Nが異なる場合は、Nが小さい方と自由度が一致する）

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 4.011, p < .001	t = 4.492, p < .001
自己理解・自己管理能力	t = 5.823, p < .001	t = 5.632, p < .001
課題対応能力	t = 5.777, p < .001	t = 6.015, p < .001
キャリアプランニング能力	t = 8.244, p < .001	t = 7.968, p < .001

付表 6-5 報告書・レポートの実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.50	20.46	17.29	18.58	16.96	18.50	17.70	19.50
	度数	121	121	121	121	121	119	120	121
	標準偏差	2.78	2.75	3.03	3.28	2.96	3.41	3.33	3.14
実施している	平均値	19.19	19.92	17.40	18.62	17.24	18.37	17.40	19.15
	度数	362	364	363	362	364	364	363	362
	標準偏差	2.95	2.99	3.20	3.29	3.23	3.46	3.41	3.42
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定（Nが異なる場合は、Nが小さい方と自由度が一致する）

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 3.946, p < .001	t = 4.690, p < .001
自己理解・自己管理能力	t = 4.432, p < .001	t = 6.802, p < .001
課題対応能力	t = 5.058, p < .001	t = 6.681, p < .001
キャリアプランニング能力	t = 5.975, p < .001	t = 9.790, p < .001

付表 6-6 訪問・受入先に対するお礼状の作成の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移（図 7）

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.46	20.15	17.42	18.46	17.24	18.34	17.76	19.47
	度数	264	265	265	264	265	265	263	265
	標準偏差	2.75	2.81	2.96	3.30	2.88	3.43	3.11	3.27
実施している	平均値	19.04	19.95	17.31	18.79	17.08	18.49	17.13	18.95
	度数	219	220	219	219	220	218	220	218
	標準偏差	3.08	3.08	3.38	3.26	3.48	3.48	3.67	3.43
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定（Nが異なる場合は、Nが小さい方と自由度が一致する）

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 3.916, p < .001	t = 4.604, p < .001
自己理解・自己管理能力	t = 4.867, p < .001	t = 6.813, p < .001
課題対応能力	t = 5.418, p < .001	t = 6.425, p < .001
キャリアプランニング能力	t = 8.694, p < .001	t = 7.506, p < .001

付表 6-7 就業体験に関連した成果発表会等の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移
(図 7)

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.32	20.09	17.43	18.63	17.17	18.40	17.50	19.28
	度数	455	457	456	455	457	455	455	456
	標準偏差	2.90	2.87	3.12	3.24	3.15	3.42	3.37	3.31
実施している	平均値	18.43	19.43	16.46	18.32	17.11	18.54	17.07	18.44
	度数	28	28	28	28	28	28	28	27
	標準偏差	2.95	3.89	3.68	4.04	3.50	3.94	3.70	3.96
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定 (N が異なる場合は, N が小さい方と自由度が一致する)

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 5.741, p < .001	t = 1.753, p > .05
自己理解・自己管理能力	t = 7.612, p < .001	t = 2.981, p < .01
課題対応能力	t = 7.912, p < .001	t = 2.744, p < .05
キャリアプランニング能力	t = 11.328, p < .001	t = 1.942, p > .05

付表 6-8 体験に関する内容での個人面談・個人指導の実施別に見た基礎的・汎用的能力の推移

		人間関係形成・社会形成能力		自己理解・自己管理能力		課題対応能力		キャリアプランニング能力	
		2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半	2年生後半	3年生後半
実施していない	平均値	19.31	20.05	17.34	18.61	17.23	18.43	17.57	19.35
	度数	425	427	426	425	427	425	425	425
	標準偏差	2.88	2.93	3.18	3.22	3.16	3.39	3.44	3.28
実施している	平均値	18.98	20.12	17.62	18.62	16.67	18.21	16.74	18.40
	度数	58	58	58	58	58	58	58	58
	標準偏差	3.14	2.98	2.94	3.76	3.15	3.87	2.94	3.76
合計	平均値	19.27	20.06	17.37	18.61	17.17	18.41	17.47	19.24
	度数	483	485	484	483	485	483	483	483
	標準偏差	2.91	2.94	3.15	3.28	3.16	3.45	3.39	3.35

対応のある平均値の検定 (N が異なる場合は, N が小さい方と自由度が一致する)

	実施していない	実施している
人間関係形成・社会形成能力	t = 5.402, p < .001	t = 2.626, p < .05
自己理解・自己管理能力	t = 7.901, p < .001	t = 2.083, p < .05
課題対応能力	t = 7.673, p < .001	t = 3.179, p < .01
キャリアプランニング能力	t = 11.058, p < .001	t = 3.274, p < .01

○ 第7章

付表7-1 「家での学習に積極的に取り組んでいる」と各質問項目の相関

調査内容	具体的な質問項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
		高校1年(前半)	高校1年(後半)	高校2年(前半)	高校2年(後半)	高校3年(前半)	高校3年(後半)
人間関係形成・社会形成能力	相手の気持ちを考えて話をするようにしている	.195**	.208**	.205**	.209**	.218**	.229**
	自分とはちがう考え方を持つ人のことも受けとめようとしている	.193**	.188**	.197**	.207**	.206**	.225**
	意見はわかりやすく伝えるように意識している	.221**	.220**	.221**	.223**	.220**	.240**
	ほかの人と一緒に何かをするときには、自分ができるとは何かを考えて行動するようにしている	.233**	.184**	.244**	.245**	.229**	.252**
	ほかの人と一緒に何かをするときには、周りの人と力を合わせるということを意識している	.215**	.227**	.230**	.227**	.220**	.239**
	必要なときには、自分の意見をはっきり言うことができる	.158**	.163**	.171**	.194**	.183**	.189**
自己理解・自己管理能力	自分にはよいところがあると思っている	.190**	.208**	.218**	.242**	.229**	.236**
	自分が何に興味や関心があるのかわかっている	.129**	.148**	.167**	.171**	.176**	.175**
	身の回りのことは、できるだけ自分でしている	.244**	.230**	.238**	.241**	.236**	.206**
	必要なときには、苦手なことにもがんばって取り組むようにしている	.360**	.362**	.363**	.373**	.356**	.352**
	やるべきことがわかっているときには、ほかの人から指示される前に取り組むことができる	.298**	.302**	.291**	.303**	.292**	.298**
	気持ちが沈んでいるときなどであっても、しなければならぬことにはきちんと取り組むことができる	.283**	.274**	.283**	.287**	.255**	.243**
課題対応能力	わからないことがあったときには、自分からすすんで情報を集めることができる	.282**	.275**	.270**	.268**	.292**	.295**
	何か問題がおきたときには、なぜそうなったかを考えるようにしている	.216**	.218**	.221**	.233**	.243**	.267**
	何か問題がおきたときには、どのようにしたらその問題が解決できるかを考えるようにしている	.227**	.225**	.248**	.255**	.260**	.295**
	何か問題がおきたときには、次に同じようなことがおきないように工夫をするようにしている	.244**	.245**	.255**	.258**	.250**	.273**
	何かに取り組むときには、計画を立てて取り組むようにしている	.312**	.326**	.316**	.317**	.322**	.289**
	何かに取り組むときには、進め方や考え方がまちがっていないか、ふり返って考えるようにしている	.270**	.286**	.296**	.294**	.299**	.299**
キャリアプランニング能力	勉強をすることの意味について自分なりの考えを持っている	.338**	.360**	.378**	.380**	.410**	.422**
	仕事をすることの意味について自分なりの考えを持っている	.208**	.214**	.224**	.234**	.235**	.244**
	世の中には、さまざまな働き方や生き方があることを理解している	.155**	.156**	.154**	.174**	.177**	.196**
	職業や働き方を選ぶ際に、どのように情報を調べればよいかわかっている	.205**	.215**	.247**	.247**	.232**	.193**
	将来の夢や目標が具体的になっている	.160**	.187**	.207**	.219**	.189**	.143**
	将来の夢や目標に向かって努力している	.299**	.333**	.367**	.386**	.372**	.331**
の学びのことについて	学校でたくさんのお話を学びたいと思う(第1回・第2回) / これからもっとたくさんのお話を学びたいと思う(第3回～第6回)	.334**	.339**	.356**	.358**	.370**	.396**
	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	.289**	.306**	.332**	.328**	.330**	.349**
	学校での勉強は将来の仕事の可能性を広げてくれると思う	.279**	.275**	.302**	.304**	.329**	.386**
	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	.283**	.284**	.313**	.312**	.338**	.383**
生活の充実度	学校生活は充実している	.204**	.228**	.234**	.248**	.254**	.279**
	学校での友人関係に満足している	.133**	.145**	.169**	.170**	.204**	.217**
	自分の将来が楽しみだ	.209**	.228**	.236**	.250**	.249**	.247**
意欲・態度	授業を熱心に受けている	.465**	.482**	.479**	.466**	.451**	.478**
	学校行事に積極的に参加している	.218**	.237**	.236**	.230**	.221**	.256**
	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	.197**	.225**	.221**	.226**	.210**	.253**
職業観・勤労観	自分の能力をいかせる仕事がしたい	.141**	.140**	.150**	.157**	.157**	.189**
	人の役に立つ仕事がしたい	.180**	.187**	.191**	.193**	.168**	.186**
	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	-.117**	-.086**	-.066**	-.070**	-.059**	-.058**
	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない	-.111**	-.091**	-.072**	-.064**	-.046**	-.050**

** p<.01 (両側)

※ 各質問項目への回答については、「あてはまらない」= 1, 「あまりあてはまらない」= 2, 「ややあてはまる」= 3, 「あてはまる」= 4, と得点化した。また, 同様の手続で「家での学習に積極的に取り組んでいる」の項目を得点化して, 各質問項目との Pearson の相関係数を求めた。相関係数が±0.3 を上回っている項目を太字と下線で示した。プラスの場合は「正の相関」があり, マイナスの場合は「負の相関」があることを表している。

付表 7-2 「人間関係形成・社会形成能力」に対する自己評価得点群別の「家での学習を積極的に取り組んでいる」割合 (図 3) (N=29,752~N=29,909)

			N	「あてはまる」と答えた 生徒の割合 (%)	「ややあてはまる」と答 えた生徒の割合 (%)	あてはまる+やや あてはまる 合計	高群-低群
1年生	前半	低群	11,466	4.8%	33.2%	38.0%	
		中群	10,179	10.6%	44.0%	54.6%	
		高群	8,099	22.2%	44.2%	66.4%	28.4%
	後半	低群	12,281	3.5%	29.6%	33.1%	
		中群	9,598	8.6%	39.3%	47.9%	
		高群	7,873	19.8%	41.6%	61.4%	28.3%
2年生	前半	低群	12,184	2.6%	28.3%	30.9%	
		中群	9,074	6.8%	37.0%	43.8%	
		高群	8,538	18.6%	38.9%	57.5%	26.6%
	後半	低群	12,269	3.7%	31.9%	35.6%	
		中群	8,704	9.8%	39.6%	49.4%	
		高群	8,833	22.8%	39.5%	62.3%	26.7%
3年生	前半	低群	11,190	6.5%	41.1%	47.6%	
		中群	11,606	16.9%	44.3%	61.2%	
		高群	7,019	33.2%	38.5%	71.7%	24.1%
	後半	低群	10,702	12.9%	45.7%	58.6%	
		中群	10,891	30.5%	38.7%	69.2%	
		高群	8,316	51.2%	26.9%	78.1%	19.5%

※ χ^2 検定の結果, 全ての調査時期において群間に有意差が見られた。

1 年生前半 ($\chi^2(6)=2318.692$, $p<.001$), 1 年生後半 ($\chi^2(6)=2377.487$, $p<.001$)

2 年生前半 ($\chi^2(6)=2417.156$, $p<.001$), 2 年生後半 ($\chi^2(6)=2558.421$, $p<.001$)

3 年生前半 ($\chi^2(6)=2514.769$, $p<.001$), 3 年生後半 ($\chi^2(6)=3303.240$, $p<.001$)

付表7-3 「自己理解・自己管理能力」に対する自己評価得点群別の「家での学習を積極的に取り組んでいる」割合（図4）（N=29,672～N=29,889）

			N	「あてはまる」と答えた 生徒の割合 (%)	「ややあてはまる」と答 えた生徒の割合 (%)	あてはまる+やや あてはまる 合計	高群-低群	
1年生	前半	低群	13,248	4.1%	31.5%	35.6%	34.7%	
		中群	7,883	9.9%	47.5%	57.4%		
		高群	8,541	24.4%	45.9%	70.3%		
	後半	低群	10,283	2.5%	23.8%	26.3%		39.4%
		中群	11,702	7.0%	41.7%	48.7%		
		高群	7,743	22.4%	43.3%	65.7%		
2年生	前半	低群	10,517	2.0%	21.8%	23.8%	38.4%	
		中群	11,653	5.7%	40.6%	46.3%		
		高群	7,613	21.6%	40.6%	62.2%		
	後半	低群	13,454	3.4%	27.9%	31.3%		34.2%
		中群	8,097	7.8%	45.1%	52.9%		
		高群	8,245	25.8%	39.7%	65.5%		
3年生	前半	低群	12,091	6.6%	37.0%	43.6%	29.2%	
		中群	8,409	12.8%	50.8%	63.6%		
		高群	9,305	33.0%	39.8%	72.8%		
	後半	低群	10,252	14.7%	38.0%	52.7%		27.7%
		中群	11,395	26.1%	46.3%	72.4%		
		高群	8,242	54.2%	26.2%	80.4%		

※ χ^2 検定の結果、全ての調査時期において群間に有意差が見られた。

1年生前半 ($\chi^2(6)=3812.454$, $p<.001$), 1年生後半 ($\chi^2(6)=4165.414$, $p<.001$)

2年生前半 ($\chi^2(6)=4281.693$, $p<.001$), 2年生後半 ($\chi^2(6)=4433.092$, $p<.001$)

3年生前半 ($\chi^2(6)=3934.096$, $p<.001$), 3年生後半 ($\chi^2(6)=4208.840$, $p<.001$)

付表7-4 「課題対応能力」に対する自己評価得点群別の「家での学習を積極的に取り組んでいる」割合（図5）（N=29,556～N=29,869）

			N	「あてはまる」と答えた 生徒の割合 (%)	「ややあてはまる」と答 えた生徒の割合 (%)	あてはまる+やや あてはまる 合計	高群-低群	
1年生	前半	低群	11,614	4.2%	31.0%	35.2%	35.0%	
		中群	10,452	10.0%	46.2%	56.2%		
		高群	7,490	25.2%	45.0%	70.2%		
	後半	低群	11,875	3.1%	26.4%	29.5%		33.9%
		中群	8,167	5.9%	41.5%	47.4%		
		高群	9,572	20.5%	42.9%	63.4%		
2年生	前半	低群	9,948	2.1%	21.8%	23.9%	37.7%	
		中群	11,874	5.3%	39.8%	45.1%		
		高群	7,941	21.1%	40.5%	61.6%		
	後半	低群	12,381	3.4%	27.9%	31.3%		34.2%
		中群	8,836	7.8%	45.1%	52.9%		
		高群	8,577	25.8%	39.7%	65.5%		
3年生	前半	低群	11,400	6.1%	35.5%	41.6%	32.2%	
		中群	8,971	12.2%	51.9%	64.1%		
		高群	9,424	34.2%	39.6%	73.8%		
	後半	低群	16,171	15.6%	43.6%	59.2%		21.1%
		中群	4,589	33.9%	39.6%	73.5%		
		高群	9,109	53.4%	26.9%	80.3%		

※ χ^2 検定の結果、全ての調査時期において群間に有意差が見られた。

1年生前半 ($\chi^2(6)=3523.451$, $p<.001$), 1年生後半 ($\chi^2(6)=3646.059$, $p<.001$)

2年生前半 ($\chi^2(6)=4110.279$, $p<.001$), 2年生後半 ($\chi^2(6)=4130.571$, $p<.001$)

3年生前半 ($\chi^2(6)=4353.834$, $p<.001$), 3年生後半 ($\chi^2(6)=4097.700$, $p<.001$)

付表7-5 「キャリアプランニング能力」に対する自己評価得点群別の「家での学習を積極的に取り組んでいる」割合（図6）（N=29,569～N=29,833）

			N	「あてはまる」と答えた 生徒の割合 (%)	「ややあてはまる」と答 えた生徒の割合 (%)	あてはまる+やや あてはまる 合計	高群-低群	
1年生	前半	低群	12,242	5.0%	32.2%	37.2%	31.3%	
		中群	9,120	10.2%	45.0%	55.2%		
		高群	8,207	23.0%	45.5%	68.5%		
	後半	低群	12,176	3.5%	27.0%	30.5%		34.2%
		中群	9,490	7.2%	41.1%	48.3%		
		高群	7,947	21.3%	43.4%	64.7%		
2年生	前半	低群	11,596	2.3%	22.5%	24.8%	37.1%	
		中群	9,911	6.1%	40.9%	47.0%		
		高群	8,221	20.1%	41.8%	61.9%		
	後半	低群	10,252	3.1%	25.0%	28.1%		38.5%
		中群	10,270	7.0%	42.9%	49.9%		
		高群	9,235	24.6%	42.0%	66.6%		
3年生	前半	低群	10,706	6.1%	35.0%	41.1%	34.0%	
		中群	10,415	12.9%	50.0%	62.9%		
		高群	8,565	35.0%	40.1%	75.1%		
	後半	低群	13,467	14.8%	43.2%	58.0%		23.4%
		中群	7,793	31.1%	39.0%	70.1%		
		高群	8,573	52.7%	28.7%	81.4%		

※ χ^2 検定の結果、全ての調査時期において群間に有意差が見られた。

1年生前半 ($\chi^2(6)=2833.746$, $p<.001$), 1年生後半 ($\chi^2(6)=3349.794$, $p<.001$)

2年生前半 ($\chi^2(6)=4016.612$, $p<.001$), 2年生後半 ($\chi^2(6)=4389.815$, $p<.001$)

3年生前半 ($\chi^2(6)=4288.272$, $p<.001$), 3年生後半 ($\chi^2(6)=3725.711$, $p<.001$)

○ 第 8 章

付表 8-1 キャリアプランニング能力の構成要素と高等学校生活に関する意識・態度との関連

「① 勉強をすることの意味について自分なりの考えを持っている」との関連

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのお話を学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事を豊かにすると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.186**	.304**	.177**	.198**	.338**	.101**	.356**	.353**	.365**	.385**	.279**	.201**	.202**	-.137**	-.153**
1年後半	.200**	.320**	.191**	.216**	.360**	.118**	.379**	.378**	.374**	.394**	.297**	.207**	.207**	-.131**	-.140**
2年前半	.216**	.331**	.203**	.222**	.378**	.131**	.400**	.380**	.379**	.401**	.303**	.217**	.200**	-.088**	-.107**
2年後半	.236**	.337**	.215**	.229**	.380**	.161**	.416**	.392**	.395**	.411**	.326**	.218**	.212**	-.107**	-.111**
3年前半	.251**	.340**	.215**	.231**	.410**	.185**	.422**	.395**	.406**	.418**	.340**	.239**	.222**	-.104**	-.108**
3年後半	.270**	.357**	.246**	.251**	.422**	.211**	.446**	.414**	.431**	.445**	.345**	.285**	.252**	-.089**	-.083**

「② 仕事をするということの意味について自分なりの考えを持っている」との関連

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのお話を学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事を豊かにすると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.164**	.210**	.200**	.183**	.208**	.122**	.269**	.202**	.241**	.241**	.297**	.230**	.227**	-.153**	-.182**
1年後半	.182**	.217**	.217**	.198**	.214**	.132**	.286**	.216**	.263**	.267**	.316**	.265**	.253**	-.161**	-.191**
2年前半	.203**	.240**	.234**	.199**	.224**	.163**	.320**	.230**	.270**	.270**	.330**	.267**	.247**	-.136**	-.161**
2年後半	.225**	.251**	.246**	.207**	.234**	.190**	.330**	.233**	.287**	.281**	.339**	.286**	.263**	-.155**	-.167**
3年前半	.250**	.272**	.256**	.208**	.235**	.217**	.355**	.257**	.298**	.297**	.361**	.304**	.289**	-.159**	-.165**
3年後半	.277**	.288**	.294**	.234**	.244**	.252**	.363**	.274**	.325**	.319**	.376**	.357**	.332**	-.145**	-.150**

「③ 世の中には、様々な働き方や生き方があることを理解している」との関連

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのお話を学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事を豊かにすると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.158**	.188**	.195**	.150**	.155**	.112**	.247**	.146**	.225**	.200**	.225**	.255**	.213**	-.126**	-.156**
1年後半	.185**	.191**	.211**	.162**	.156**	.152**	.268**	.164**	.249**	.231**	.229**	.291**	.243**	-.132**	-.167**
2年前半	.207**	.205**	.228**	.160**	.154**	.186**	.309**	.170**	.265**	.231**	.253**	.301**	.240**	-.119**	-.163**
2年後半	.218**	.227**	.237**	.164**	.174**	.204**	.311**	.188**	.277**	.247**	.262**	.310**	.255**	-.128**	-.169**
3年前半	.218**	.243**	.242**	.154**	.177**	.214**	.317**	.197**	.264**	.248**	.264**	.323**	.266**	-.131**	-.164**
3年後半	.261**	.259**	.274**	.170**	.196**	.258**	.338**	.228**	.311**	.278**	.295**	.379**	.327**	-.117**	-.154**

「④ 職業や働き方を選ぶ際に、どのように情報を調べればよいかわかっている」との関連

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのお話を学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事を豊かにすると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.138**	.185**	.182**	.155**	.205**	.130**	.163**	.188**	.143**	.172**	.259**	.163**	.179**	-.101**	-.078**
1年後半	.152**	.190**	.195**	.170**	.215**	.131**	.183**	.204**	.156**	.188**	.275**	.171**	.187**	-.095**	-.077**
2年前半	.188**	.227**	.209**	.187**	.247**	.164**	.216**	.223**	.174**	.207**	.305**	.188**	.206**	-.071**	-.065**
2年後半	.197**	.231**	.234**	.202**	.247**	.184**	.224**	.230**	.183**	.209**	.324**	.198**	.218**	-.079**	-.060**
3年前半	.212**	.232**	.241**	.229**	.232**	.194**	.235**	.236**	.180**	.207**	.346**	.209**	.237**	-.094**	-.056**
3年後半	.237**	.239**	.274**	.271**	.193**	.220**	.244**	.252**	.209**	.230**	.362**	.256**	.296**	-.091**	-.051**

「⑤ 将来の夢や目標が具体的にになっている」との相関

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのごとを学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事の可能性を豊かにしてくれると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.135**	.138**	.158**	.133**	.160**	.104**	.156**	.140**	.115**	.133**	.382**	.151**	.215**	-.165**	-.176**
1年後半	.145**	.159**	.170**	.149**	.187**	.106**	.162**	.150**	.124**	.144**	.392**	.177**	.223**	-.162**	-.164**
2年前半	.177**	.193**	.198**	.168**	.207**	.142**	.224**	.166**	.141**	.155**	.413**	.199**	.247**	-.148**	-.145**
2年後半	.192**	.194**	.205**	.181**	.219**	.152**	.229**	.177**	.147**	.161**	.429**	.213**	.263**	-.154**	-.143**
3年前半	.222**	.199**	.223**	.195**	.189**	.179**	.250**	.187**	.148**	.169**	.444**	.238**	.285**	-.166**	-.155**
3年後半	.249**	.208**	.267**	.236**	.143**	.212**	.264**	.202**	.183**	.196**	.471**	.308**	.339**	-.166**	-.150**

「⑥ 将来の夢や目標に向かって努力している」との相関

	学校生活は充実している	授業を熱心に受けている	学校行事に積極的に参加している	授業や学校行事以外の学校での活動に積極的に取り組んでいる	家での学習に積極的に取り組んでいる	学校での友人関係に満足している	学校で（これから）たくさんのごとを学びたいと思う	学校での勉強は普段の生活を送るうえで役に立つと思う	学校での勉強は将来の仕事の可能性を豊かにしてくれると思う	学校での勉強は将来の生活を豊かにすると思う	自分の将来が楽しみだ	自分の能力をいかせる仕事が見たい	人の役に立つ仕事が見たい	責任を伴う仕事はできるだけ避けたい	努力や訓練が必要な仕事はやりたくない
1年前半	.190**	.257**	.207**	.197**	.299**	.139**	.250**	.224**	.197**	.211**	.415**	.237**	.250**	-.171**	-.205**
1年後半	.203**	.282**	.224**	.209**	.333**	.138**	.252**	.238**	.200**	.225**	.433**	.240**	.256**	-.159**	-.184**
2年前半	.240**	.322**	.248**	.228**	.367**	.174**	.307**	.251**	.204**	.224**	.450**	.266**	.278**	-.134**	-.152**
2年後半	.247**	.326**	.250**	.232**	.386**	.183**	.315**	.255**	.221**	.236**	.459**	.260**	.282**	-.139**	-.146**
3年前半	.276**	.335**	.265**	.235**	.372**	.213**	.337**	.260**	.219**	.241**	.476**	.300**	.307**	-.149**	-.154**
3年後半	.317**	.329**	.323**	.274**	.331**	.254**	.358**	.287**	.275**	.285**	.505**	.375**	.380**	-.163**	-.160**

** p<.01（両側）

付表 8-2 キャリア教育に関する七つの活動の取組状況と「卒業後の進路希望」の決定状況の関連

(1)

2年前半：卒業後の進路希望		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
進学したい、就職したい	度数	11911	5440	3634	7236	28221
	期待度数	11718.1	5399.9	3699.7	7403.3	28221.0
	%	42.2%	19.3%	12.9%	25.6%	100.0%
	調整済み残差	10.2	2.7	-5.1	-9.9	
進学・就職以外のことをしたい、決めていない、具体的に考えたことがない	度数	454	258	270	576	1558
	期待度数	646.9	298.1	204.3	408.7	1558.0
	%	29.1%	16.6%	17.3%	37.0%	100.0%
	調整済み残差	-10.2	-2.7	5.1	9.9	
合計	度数	12365	5698	3904	7812	29779
	期待度数	12365.0	5698.0	3904.0	7812.0	29779.0
	%	41.5%	19.1%	13.1%	26.2%	100.0%

$$\chi^2(3)=160.985, \quad p < .01$$

(2)

3年前半：卒業後の進路希望		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
進学したい、就職したい	度数	14939	5269	2973	6264	29445
	期待度数	14854.7	5259.7	3000.7	6329.9	29445.0
	%	50.7%	17.9%	10.1%	21.3%	100.0%
	調整済み残差	8.4	1.2	-4.6	-8.0	
進学・就職以外のことをしたい、決めていない、具体的に考えたことがない	度数	120	63	69	153	405
	期待度数	204.3	72.3	41.3	87.1	405.0
	%	29.6%	15.6%	17.0%	37.8%	100.0%
	調整済み残差	-8.4	-1.2	4.6	8.0	
合計	度数	15059	5332	3042	6417	29850
	期待度数	15059.0	5332.0	3042.0	6417.0	29850.0
	%	50.4%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

$$\chi^2(3)=106.001, \quad p < .01$$

(3)

3年後半：卒業後の進路および進路希望		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
既に決まっている、進学したい、就職したい	度数	16675	4361	2272	4472	27780
	期待度数	16638.4	4358.5	2285.5	4497.6	27780.0
	%	60.0%	15.7%	8.2%	16.1%	100.0%
	調整済み残差	5.5	.5	-3.6	-5.1	
決まっておらず、進学・就職以外のことをしたい、決めていない、具体的に考えたことがない	度数	76	27	29	56	188
	期待度数	112.6	29.5	15.5	30.4	188.0
	%	40.4%	14.4%	15.4%	29.8%	100.0%
	調整済み残差	-5.5	-.5	3.6	5.1	
合計	度数	16751	4388	2301	4528	27968
	期待度数	16751.0	4388.0	2301.0	4528.0	27968.0
	%	59.9%	15.7%	8.2%	16.2%	100.0%

$$\chi^2(3)=45.725, \quad p < .01$$

(4)

1年後半：キャリアプラン等の作成		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	5720	2583	1744	3398	13445
	期待度数	5578.8	2560.4	1775.8	3530.0	13445.0
	%	42.5%	19.2%	13.0%	25.3%	100.0%
	調整済み残差	3.4	.7	-1.1	-3.5	
実施していない	度数	6460	3007	2133	4309	15909
	期待度数	6601.2	3029.6	2101.2	4177.0	15909.0
	%	40.6%	18.9%	13.4%	27.1%	100.0%
	調整済み残差	-3.4	-.7	1.1	3.5	
合計	度数	12180	5590	3877	7707	29354
	期待度数	12180.0	5590.0	3877.0	7707.0	29354.0
	%	41.5%	19.0%	13.2%	26.3%	100.0%

$\chi^2(3)=17.124, p < .01$

(5)

2年後半：キャリアプラン等の作成		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	5123	1681	962	1923	9689
	期待度数	4888.3	1729.5	986.5	2084.7	9689.0
	%	52.9%	17.3%	9.9%	19.8%	100.0%
	調整済み残差	5.8	-1.6	-1.0	-4.9	
実施していない	度数	9837	3612	2057	4457	19963
	期待度数	10071.7	3563.5	2032.5	4295.3	19963.0
	%	49.3%	18.1%	10.3%	22.3%	100.0%
	調整済み残差	-5.8	1.6	1.0	4.9	
合計	度数	14960	5293	3019	6380	29652
	期待度数	14960.0	5293.0	3019.0	6380.0	29652.0
	%	50.5%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

$\chi^2(3)=38.296, p < .01$

(6)

3年後半：キャリアプラン等の作成		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に実施済	度数	3089	777	392	803	5061
	期待度数	3039.8	795.1	420.2	805.9	5061.0
	%	61.0%	15.4%	7.7%	15.9%	100.0%
	調整済み残差	1.6	-.8	-1.6	-.1	
実施していない（今年度予定を含む）	度数	14525	3830	2043	3867	24265
	期待度数	14574.2	3811.9	2014.8	3864.1	24265.0
	%	59.9%	15.8%	8.4%	15.9%	100.0%
	調整済み残差	-1.6	.8	1.6	.1	
合計	度数	17614	4607	2435	4670	29326
	期待度数	17614.0	4607.0	2435.0	4670.0	29326.0
	%	60.1%	15.7%	8.3%	15.9%	100.0%

$\chi^2(3)=3.764, p > .1$

(7)

1年後半：キャリア・ ポートフォリオの作成・		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	4,196	1,841	1,239	2,449	9,725
	期待度数	4034.6	1858.7	1279.2	2552.5	9725.0
	%	43.1%	18.9%	12.7%	25.2%	100.0%
	調整済み残差	4.1	-6	-1.5	-2.9	
実施してい ない	度数	8,016	3,785	2,633	5,277	19,711
	期待度数	8177.4	3767.3	2592.8	5173.5	19711.0
	%	40.7%	19.2%	13.4%	26.8%	100.0%
	調整済み残差	-4.1	.6	1.5	2.9	
合計	度数	12,212	5,626	3,872	7,726	29,436
	期待度数	12212.0	5626.0	3872.0	7726.0	29436.0
	%	41.5%	19.1%	13.2%	26.2%	100.0%

 $\chi^2(3)=18.053, p < .01$

(8)

2年後半：キャリア・ ポートフォリオの作成・		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	4,771	1,607	924	1,773	9,075
	期待度数	4574.1	1616.9	927.0	1957.0	9075.0
	%	52.6%	17.7%	10.2%	19.5%	100.0%
	調整済み残差	5.0	-.3	-.1	-5.6	
実施してい ない	度数	10,146	3,666	2,099	4,609	20,520
	期待度数	10342.9	3656.1	2096.0	4425.0	20520.0
	%	49.4%	17.9%	10.2%	22.5%	100.0%
	調整済み残差	-5.0	.3	.1	5.6	
合計	度数	14,917	5,273	3,023	6,382	29,595
	期待度数	14917.0	5273.0	3023.0	6382.0	29595.0
	%	50.4%	17.8%	10.2%	21.6%	100.0%

 $\chi^2(3)=37.264, p < .01$

(9)

3年後半：キャリア・ ポートフォリオの作成・		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に 実施済	度数	2,765	729	342	618	4,454
	期待度数	2675.8	700.9	368.7	708.6	4454.0
	%	62.1%	16.4%	7.7%	13.9%	100.0%
	調整済み残差	3.0	1.3	-1.6	-4.0	
実施してい ない（今年 度予定を含 む）	度数	15,095	3,949	2,119	4,112	25,275
	期待度数	15184.2	3977.1	2092.3	4021.4	25275.0
	%	59.7%	15.6%	8.4%	16.3%	100.0%
	調整済み残差	-3.0	-1.3	1.6	4.0	
合計	度数	17,860	4,678	2,461	4,730	29,729
	期待度数	17860.0	4678.0	2461.0	4730.0	29729.0
	%	60.1%	15.7%	8.3%	15.9%	100.0%

 $\chi^2(3)=20.742, p < .01$

(10)

1年後半：上級学校の教員や社会人講師による出張授業・講演会		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	10,335	4,735	3,228	6,410	24,708
	期待度数	10262.7	4726.7	3244.8	6473.8	24708.0
	%	41.8%	19.2%	13.1%	25.9%	100.0%
	調整済み残差	2.3	.3	-.8	-2.3	
実施していない	度数	1,965	930	661	1,349	4,905
	期待度数	2037.3	938.3	644.2	1285.2	4905.0
	%	40.1%	19.0%	13.5%	27.5%	100.0%
	調整済み残差	-2.3	-.3	.8	2.3	
合計	度数	12,300	5,665	3,889	7,759	29,613
	期待度数	12300.0	5665.0	3889.0	7759.0	29613.0
	%	41.5%	19.1%	13.1%	26.2%	100.0%

 $\chi^2(3)=7.493, p < .1$

(11)

2年後半：上級学校の教員や社会人講師による出張授業・講演会		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	13,087	4,584	2,623	5,450	25,744
	期待度数	13014.6	4591.4	2626.6	5511.4	25744.0
	%	50.8%	17.8%	10.2%	21.2%	100.0%
	調整済み残差	2.5	-.3	-.2	-2.6	
実施していない	度数	1,837	681	389	870	3,777
	期待度数	1909.4	673.6	385.4	808.6	3777.0
	%	48.6%	18.0%	10.3%	23.0%	100.0%
	調整済み残差	-2.5	.3	.2	2.6	
合計	度数	14,924	5,265	3,012	6,320	29,521
	期待度数	14924.0	5265.0	3012.0	6320.0	29521.0
	%	50.6%	17.8%	10.2%	21.4%	100.0%

 $\chi^2(3)=8.628, p < .05$

(12)

3年後半：上級学校の教員や社会人講師による出張授業・講演会		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に実施済	度数	8,704	2,248	1,166	2,163	14,281
	期待度数	8565.0	2252.2	1183.4	2280.5	14281.0
	%	60.9%	15.7%	8.2%	15.1%	100.0%
	調整済み残差	3.3	-.1	-.7	-3.7	
実施していない（今年度予定を含む）	度数	9,151	2,447	1,301	2,591	15,490
	期待度数	9290.0	2442.8	1283.6	2473.5	15490.0
	%	59.1%	15.8%	8.4%	16.7%	100.0%
	調整済み残差	-3.3	.1	.7	3.7	
合計	度数	17,855	4,695	2,467	4,754	29,771
	期待度数	17855.0	4695.0	2467.0	4754.0	29771.0
	%	60.0%	15.8%	8.3%	16.0%	100.0%

 $\chi^2(3)=16.475, p < .01$

(1 3)

1年後半：卒業生（大学生や若手社会人など）による講演・体験発表会・懇談会		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	7,609	3,510	2,262	4,658	18,039
	期待度数	7490.4	3455.5	2362.1	4731.0	18039.0
	%	42.2%	19.5%	12.5%	25.8%	100.0%
	調整済み残差	2.9	1.7	-3.6	-2.0	
実施してい ない	度数	4,571	2,109	1,579	3,035	11,294
	期待度数	4689.6	2163.5	1478.9	2962.0	11294.0
	%	40.5%	18.7%	14.0%	26.9%	100.0%
	調整済み残差	-2.9	-1.7	3.6	2.0	
合計	度数	12,180	5,619	3,841	7,693	29,333
	期待度数	12180.0	5619.0	3841.0	7693.0	29333.0
	%	41.5%	19.2%	13.1%	26.2%	100.0%

$$\chi^2(3)=21.054, \quad p < .01$$

(1 4)

2年後半：卒業生（大学生や若手社会人など）による講演・体験発表会・懇談会		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	9,346	3,160	1,869	3,782	18,157
	期待度数	9158.8	3242.8	1851.6	3903.8	18157.0
	%	51.5%	17.4%	10.3%	20.8%	100.0%
	調整済み残差	4.4	-2.6	.7	-3.5	
実施してい ない	度数	5716	2173	1176	2638	11703
	期待度数	5903.2	2090.2	1193.4	2516.2	11703.0
	%	48.8%	18.6%	10.0%	22.5%	100.0%
	調整済み残差	-4.4	2.6	-.7	3.5	
合計	度数	15,062	5,333	3,045	6,420	29,860
	期待度数	15062.0	5333.0	3045.0	6420.0	29860.0
	%	50.4%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

$$\chi^2(3)=25.283, \quad p < .01$$

(1 5)

3年後半：卒業生（大学生や若手社会人など）による講演・体験発表会・懇談会		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に 実施済	度数	4,637	1,318	673	1,317	7,945
	期待度数	4767.7	1252.3	658.8	1266.2	7945.0
	%	58.4%	16.6%	8.5%	16.6%	100.0%
	調整済み残差	-3.5	2.4	.7	1.8	
実施してい ない（今年 度予定を含 む）	度数	13,283	3,389	1,803	3,442	21,917
	期待度数	13152.3	3454.7	1817.2	3492.8	21917.0
	%	60.6%	15.5%	8.2%	15.7%	100.0%
	調整済み残差	3.5	-2.4	-.7	-1.8	
合計	度数	17,920	4,707	2,476	4,759	29,862
	期待度数	17920.0	4707.0	2476.0	4759.0	29862.0
	%	60.0%	15.8%	8.3%	15.9%	100.0%

$$\chi^2(3)=12.777, \quad p < .01$$

(1 6)

1年後半：就業体験（インターンシップ）		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	2,666	1,195	841	1,623	6,325
	期待度数	2626.2	1210.2	829.8	1658.8	6325.0
	%	42.2%	18.9%	13.3%	25.7%	100.0%
	調整済み残差	1.1	-.5	.5	-1.2	
実施してい ない	度数	9,705	4,506	3,068	6,191	23,470
	期待度数	9744.8	4490.8	3079.2	6155.2	23470.0
	%	41.4%	19.2%	13.1%	26.4%	100.0%
	調整済み残差	-1.1	.5	-.5	1.2	
合計	度数	12,371	5,701	3,909	7,814	29,795
	期待度数	12371.0	5701.0	3909.0	7814.0	29795.0
	%	41.5%	19.1%	13.1%	26.2%	100.0%

 $\chi^2(3)=2.182, \quad p > .1$

(1 7)

2年後半：就業体験（インターンシップ）		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に 実施（今年 度予定を含 む）	度数	6,114	2,310	1,180	2,685	12,289
	期待度数	6198.3	2194.7	1253.8	2642.1	12289.0
	%	49.8%	18.8%	9.6%	21.8%	100.0%
	調整済み残差	-2.0	3.5	-2.9	1.2	
実施してい ない	度数	8,919	3,013	1,861	3,723	17,516
	期待度数	8834.7	3128.3	1787.2	3765.9	17516.0
	%	50.9%	17.2%	10.6%	21.3%	100.0%
	調整済み残差	2.0	-3.5	2.9	-1.2	
合計	度数	15,033	5,323	3,041	6,408	29,805
	期待度数	15033.0	5323.0	3041.0	6408.0	29805.0
	%	50.4%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

 $\chi^2(3)=20.836, \quad p < .01$

(1 8)

3年後半：就業体験（インターンシップ）		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に 実施済	度数	2,962	833	489	894	5,178
	期待度数	3120.5	813.1	428.8	815.6	5178.0
	%	57.2%	16.1%	9.4%	17.3%	100.0%
	調整済み残差	-5.0	.8	3.3	3.3	
実施してい ない（今年 度予定を含 む）	度数	14,607	3,745	1,925	3,698	23,975
	期待度数	14448.5	3764.9	1985.2	3776.4	23975.0
	%	60.9%	15.6%	8.0%	15.4%	100.0%
	調整済み残差	5.0	-.8	-3.3	-3.3	
合計	度数	17,569	4,578	2,414	4,592	29,153
	期待度数	17569.0	4578.0	2414.0	4592.0	29153.0
	%	60.3%	15.7%	8.3%	15.8%	100.0%

 $\chi^2(3)=29.835, \quad p < .01$

(1 9)

2年後半：上級学校のオープンキャンパス等への参加		2年前半→3年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	11880	4148	2396	5104	23528
	期待度数	11868.0	4202.1	2399.3	5058.6	23528.0
	%	50.5%	17.6%	10.2%	21.7%	100.0%
	調整済み残差	.3	-2.0	-.2	1.6	
実施していない	度数	3182	1185	649	1316	6332
	期待度数	3194.0	1130.9	645.7	1361.4	6332.0
	%	50.3%	18.7%	10.2%	20.8%	100.0%
	調整済み残差	-.3	2.0	.2	-1.6	
合計	度数	15062	5333	3045	6420	29860
	期待度数	15062.0	5333.0	3045.0	6420.0	29860.0
	%	50.4%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

 $\chi^2(3)=5.285, \quad p > .1$

(2 0)

3年後半：上級学校のオープンキャンパス等への参加		3年前半→3年後半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象に実施済	度数	6467	1765	892	1687	10811
	期待度数	6491.5	1700.1	897.2	1722.2	10811.0
	%	59.8%	16.3%	8.3%	15.6%	100.0%
	調整済み残差	-.6	2.1	-.2	-1.2	
実施していない（今年度予定を含む）	度数	11426	2921	1581	3060	18988
	期待度数	11401.5	2985.9	1575.8	3024.8	18988.0
	%	60.2%	15.4%	8.3%	16.1%	100.0%
	調整済み残差	.6	-2.1	.2	1.2	
合計	度数	17893	4686	2473	4747	29799
	期待度数	17893.0	4686.0	2473.0	4747.0	29799.0
	%	60.0%	15.7%	8.3%	15.9%	100.0%

 $\chi^2(3)=5.214, \quad p > .1$

(2 1)

1年後半：職場見学・ジョブシャドウイング		1年前半→2年前半：理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
1年生対象に実施（今年度予定を含む）	度数	2465	1140	777	1633	6015
	期待度数	2497.5	1150.9	789.1	1577.5	6015.0
	%	41.0%	19.0%	12.9%	27.1%	100.0%
	調整済み残差	-1.0	-.4	-.5	1.8	
実施していない	度数	9906	4561	3132	6181	23780
	期待度数	9873.5	4550.1	3119.9	6236.5	23780.0
	%	41.7%	19.2%	13.2%	26.0%	100.0%
	調整済み残差	1.0	.4	.5	-1.8	
合計	度数	12371	5701	3909	7814	29795
	期待度数	12371.0	5701.0	3909.0	7814.0	29795.0
	%	41.5%	19.1%	13.1%	26.2%	100.0%

 $\chi^2(3)=3.340, \quad p > .1$

(2 2)

2年後半: 職場見学・ジョブシャドウイング		2年前半→3年前半: 理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
2年生対象 に実施(今 年度予定を 含む)	度数	2504	900	516	1090	5010
	期待度数	2527.1	894.8	510.9	1077.2	5010.0
	%	50.0%	18.0%	10.3%	21.8%	100.0%
	調整済み残差	-7	2	3	5	
実施してい ない	度数	12558	4433	2529	5330	24850
	期待度数	12534.9	4438.2	2534.1	5342.8	24850.0
	%	50.5%	17.8%	10.2%	21.4%	100.0%
	調整済み残差	.7	-2	-3	-5	
合計	度数	15062	5333	3045	6420	29860
	期待度数	15062.0	5333.0	3045.0	6420.0	29860.0
	%	50.4%	17.9%	10.2%	21.5%	100.0%

$\chi^2(3)=0.536, \quad p > .1$

(2 3)

3年後半: 職場見学・ジョブシャドウイング		3年前半→3年後半: 理解の変容パターン				合計
		○→○	×→○	○→×	×→×	
3年生対象 に実施済	度数	2719	751	387	728	4585
	期待度数	2751.4	722.7	380.2	730.7	4585.0
	%	59.3%	16.4%	8.4%	15.9%	100.0%
	調整済み残差	-1.1	1.2	.4	-.1	
実施してい ない(今年 度予定を含 む)	度数	15201	3956	2089	4031	25277
	期待度数	15168.6	3984.3	2095.8	4028.3	25277.0
	%	60.1%	15.7%	8.3%	15.9%	100.0%
	調整済み残差	1.1	-1.2	-.4	.1	
合計	度数	17920	4707	2476	4759	29862
	期待度数	17920.0	4707.0	2476.0	4759.0	29862.0
	%	60.0%	15.8%	8.3%	15.9%	100.0%

$\chi^2(3)=1.917, \quad p > .1$